

株式会社ダイフク <6383>

2021年3月期 第1四半期

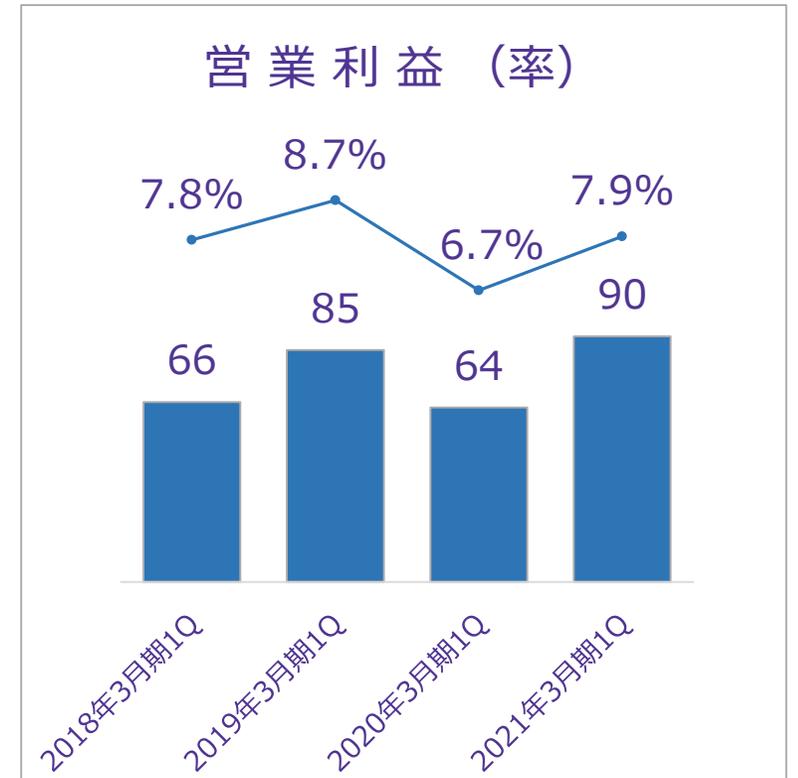
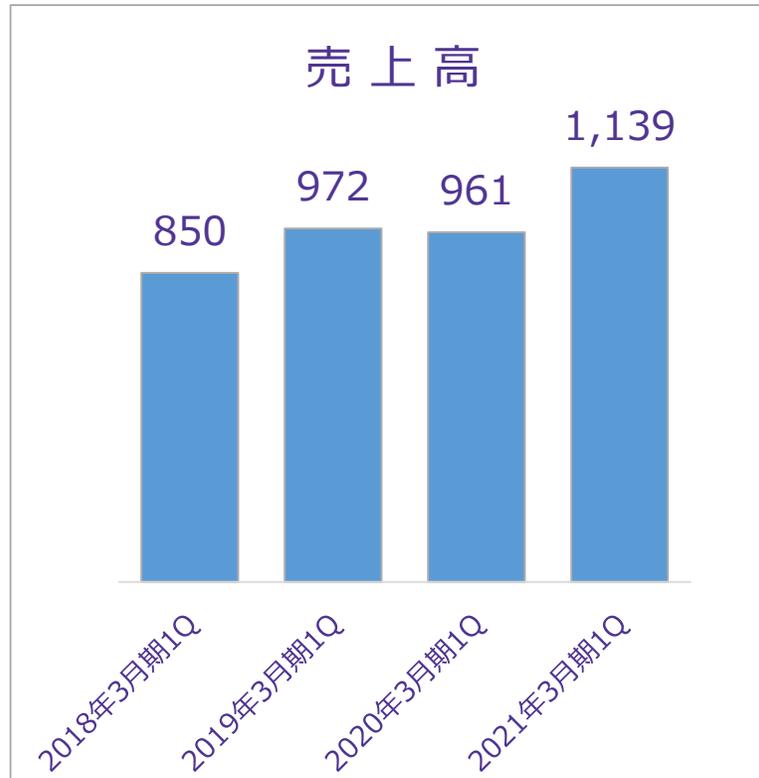
(2020年4月1日 ~ 2020年6月30日)

## 決算説明資料

2020年8月6日

- ✓ 売上高：前期末受注残をベースに順調に推移
- ✓ 営業利益：国内の一般製造業・流通業向けシステムの売上増と収益改善が寄与

(億円)



# 2021年3月期 第1四半期業績（連結）

（億円）

	2020年3月期1Q	2021年3月期1Q 実績	対前年 同期比
受注高	1,004.6	<b>1,049.0</b>	+4.4%
売上高	961.6	<b>1,139.6</b>	+18.5%
営業利益	64.2	<b>90.2</b>	+40.5%
経常利益	65.5	<b>98.7</b>	+50.8%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	52.2	<b>73.9</b>	+41.4%
包括利益	50.2	<b>53.7</b>	+6.9%
1株当たり四半期純利益	41.56円	<b>58.73円</b>	
為替レート（1US\$当たり）	110.30円	<b>109.12円</b>	

✓ 増収・増益を達成

(億円)

	受注高 (外部顧客への受注高)		売上高 (外部顧客への売上高)		セグメント利益 (親会社株主に帰属する四半期純利益)	
	2020年3月期1Q	2021年3月期1Q	2020年3月期1Q	2021年3月期1Q	2020年3月期1Q	2021年3月期1Q
ダイフク	523.9	<b>338.7</b>	401.8	<b>506.0</b>	23.2	<b>45.6</b>
コンテック	52.8	<b>41.5</b>	34.2	<b>39.7</b>	3.8	<b>3.2</b>
DNAHC <sub>※1</sub>	184.3	<b>244.5</b>	219.4	<b>339.8</b>	13.4	<b>12.4</b>
CFI <sub>※2</sub>	76.3	<b>123.8</b>	80.1	<b>72.4</b>	9.8	<b>11.9</b>
その他	167.2	<b>300.3</b>	223.8	<b>171.1</b>	4.1	<b>4.0</b>
連結調整等	—	—	1.9	<b>10.4</b>	▲2.1	▲ <b>3.4</b>
合計 (調整後)	1,004.6	<b>1,049.0</b>	961.6	<b>1,139.6</b>	52.2	<b>73.9</b>

✓ ダイフク：一般製造業・流通業向けの収益率改善が貢献

✓ DNAHC：受注はeコマース向けが寄与。売上は自動車生産ライン向けシステムがけん引

※1 DNAHC = Daifuku North America Holding Company

※2 CFI = Clean Factomation, Inc.

(億円)

	2020年 3月期	2021年 3月期1Q	増減額
流動資産	3,196.8	<b>3,310.6</b>	+113.8
現金及び預金	709.0	<b>891.1</b>	+182.1
売上債権	2,027.1	<b>1,911.9</b>	▲115.1
たな卸資産	333.4	<b>375.9</b>	+42.5
その他	127.1	<b>131.5</b>	+4.3
固定資産	912.0	<b>923.6</b>	+11.6
有形固定資産	473.4	<b>477.2</b>	+3.7
無形固定資産	101.3	<b>106.4</b>	+5.0
のれん	48.9	<b>48.7</b>	▲0.1
その他	52.4	<b>57.6</b>	+5.2
投資その他の資産	337.2	<b>340.0</b>	+2.7
資産合計	4,108.8	<b>4,234.3</b>	+125.4

	2020年 3月期	2021年 3月期1Q	増減額
流動負債	1,386.9	<b>1,513.7</b>	+126.7
仕入債務	690.9	<b>676.0</b>	▲14.9
短期借入金	117.7	<b>215.3</b>	+97.5
その他	578.2	<b>622.3</b>	+44.1
固定負債	348.3	<b>346.3</b>	▲2.0
長期借入金	216.4	<b>212.4</b>	▲4.0
その他	131.9	<b>133.9</b>	+2.0
負債合計	1,735.3	<b>1,860.0</b>	+124.7
株主資本	2,317.1	<b>2,336.5</b>	+19.3
資本金	318.6	<b>318.6</b>	—
利益剰余金	1,792.9	<b>1,811.6</b>	+18.7
その他	205.5	<b>206.1</b>	+0.5
その他の包括利益 累計額	12.4	<b>▲8.7</b>	▲21.2
非支配株主持分	43.9	<b>46.5</b>	+2.6
純資産合計	2,373.5	<b>2,374.2</b>	+0.7
負債純資産合計	4,108.8	<b>4,234.3</b>	+125.4

✓ 資産：125億円増  
(主な要因)  
増加：現金及び預金 182億円

✓ 負債：124億円増  
(主な要因)  
増加：短期借入金 97億円  
未払法人税等 24億円

# 連結業種別受注高・売上高

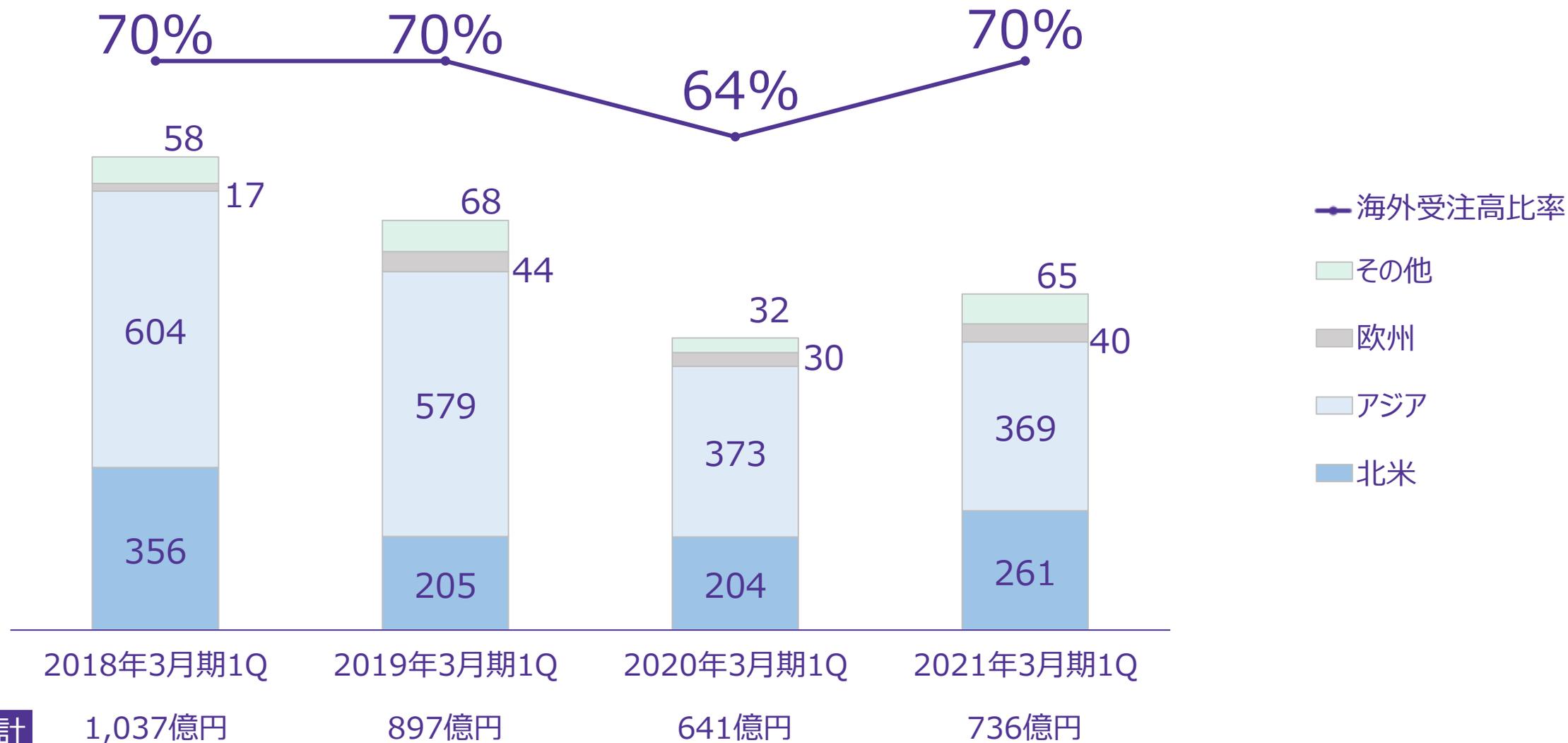
(億円)

業種	受注高				売上高			
	2020年3月期1Q		2021年3月期1Q		2020年3月期1Q		2021年3月期1Q	
	受注高	構成比	受注高	構成比	売上高	構成比	売上高	構成比
自動車および自動車部品	130.5	13.0%	<b>151.3</b>	<b>14.4%</b>	128.0	13.3%	<b>184.9</b>	<b>16.2%</b>
エレクトロニクス	368.1	36.6%	<b>313.2</b>	<b>29.9%</b>	371.1	38.6%	<b>333.3</b>	<b>29.3%</b>
商業および小売業	168.8	16.8%	<b>277.1</b>	<b>26.4%</b>	163.7	17.0%	<b>255.7</b>	<b>22.4%</b>
運輸・倉庫	82.0	8.2%	<b>63.4</b>	<b>6.0%</b>	71.8	7.5%	<b>55.6</b>	<b>4.9%</b>
機械	25.6	2.6%	<b>24.0</b>	<b>2.3%</b>	26.1	2.7%	<b>39.3</b>	<b>3.5%</b>
化学・薬品	50.9	5.1%	<b>32.5</b>	<b>3.1%</b>	28.3	2.9%	<b>43.5</b>	<b>3.8%</b>
食品	28.1	2.8%	<b>25.7</b>	<b>2.5%</b>	17.9	1.9%	<b>62.0</b>	<b>5.4%</b>
鉄鋼・非鉄金属	13.4	1.3%	<b>12.3</b>	<b>1.2%</b>	11.0	1.2%	<b>7.3</b>	<b>0.6%</b>
精密機器・印刷・事務機	16.2	1.6%	<b>12.5</b>	<b>1.2%</b>	21.4	2.2%	<b>19.9</b>	<b>1.7%</b>
空港	89.8	8.9%	<b>105.4</b>	<b>10.1%</b>	89.5	9.3%	<b>104.8</b>	<b>9.2%</b>
その他	30.9	3.1%	<b>31.2</b>	<b>2.9%</b>	32.3	3.4%	<b>32.8</b>	<b>3.0%</b>
合計	1,004.6	100.0%	<b>1,049.0</b>	<b>100.0%</b>	961.6	100.0%	<b>1,139.6</b>	<b>100.0%</b>

✓ eコマース関連がけん引し、受注・売上とも順調に推移

✓ 空港向けは新型コロナウイルス感染症の大きな影響なし

(億円)



海外合計

1,037億円

897億円

641億円

736億円

(億円)

地域	国名	2018年3月期1Q		2019年3月期1Q		2020年3月期1Q		2021年3月期1Q	
		受注高	構成比	受注高	構成比	受注高	構成比	受注高	構成比
日本		448.6	30.2%	393.8	30.5%	363.2	36.2%	<b>312.2</b>	<b>29.8%</b>
海外		1,037.0	69.8%	897.8	69.5%	641.4	63.8%	<b>736.8</b>	<b>70.2%</b>
	北米	356.7	24.0%	205.6	15.9%	204.1	20.3%	<b>261.9</b>	<b>25.0%</b>
	アジア	604.1	40.7%	579.3	44.9%	373.8	37.2%	<b>369.0</b>	<b>35.1%</b>
	中国	341.5	23.0%	253.1	19.6%	152.5	15.2%	<b>104.8</b>	<b>10.0%</b>
	台湾	51.6	3.5%	83.4	6.5%	76.7	7.6%	<b>41.4</b>	<b>3.9%</b>
	韓国	190.3	12.8%	201.4	15.6%	120.4	12.0%	<b>193.4</b>	<b>18.4%</b>
	その他	20.5	1.4%	41.3	3.2%	24.1	2.4%	<b>29.2</b>	<b>2.8%</b>
	欧州	17.6	1.2%	44.1	3.4%	30.7	3.1%	<b>40.4</b>	<b>3.9%</b>
	中南米	19.8	1.3%	51.1	4.0%	4.1	0.4%	<b>5.3</b>	<b>0.5%</b>
	その他	38.6	2.6%	17.5	1.3%	28.4	2.8%	<b>59.9</b>	<b>5.7%</b>
合計		1,485.7	100.0%	1,291.7	100.0%	1,004.6	100.0%	<b>1,049.0</b>	<b>100.0%</b>

✓ 日本  
新規案件が伸び悩み

✓ 北米  
eコマース向けが好調

✓ 中国  
新型コロナウイルス感染症が影響

✓ 韓国  
前年同期に比べ、持ち直す

(億円)



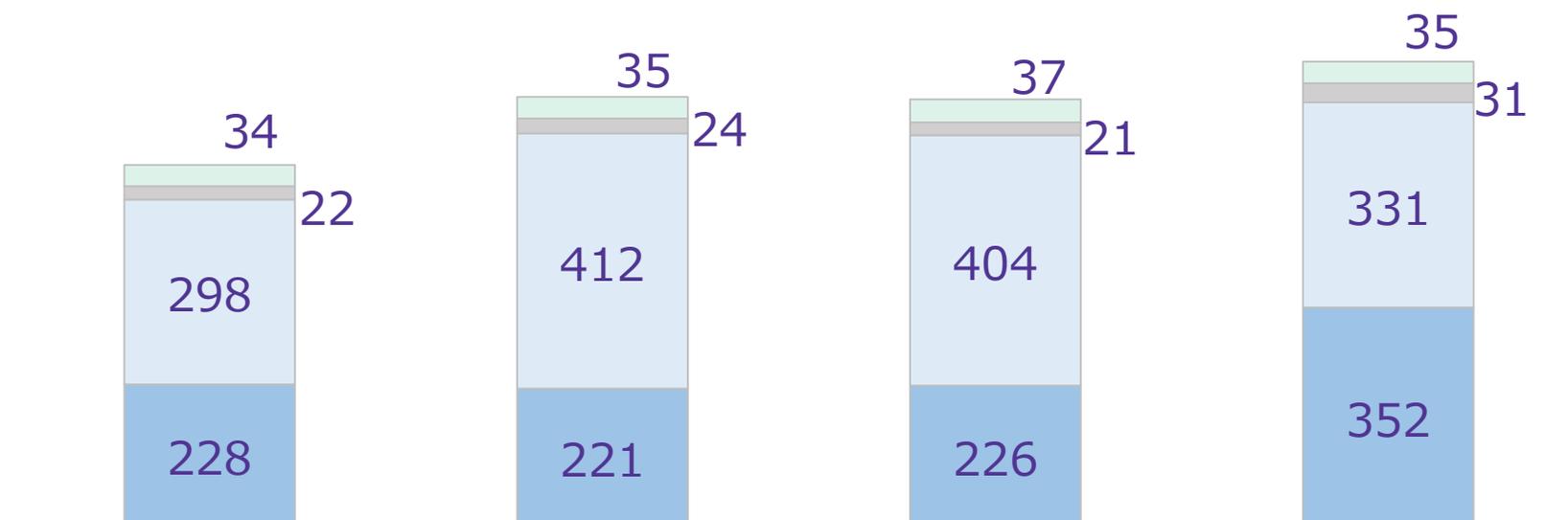
海外売上高比率

その他

欧州

アジア

北米



2018年3月期1Q

2019年3月期1Q

2020年3月期1Q

2021年3月期1Q

583億円

692億円

690億円

750億円

海外合計

(億円)

地域	国名	2018年3月期1Q		2019年3月期1Q		2020年3月期1Q		2021年3月期1Q	
		売上高	構成比	売上高	構成比	売上高	構成比	売上高	構成比
日本		267.4	31.4%	280.1	28.8%	271.2	28.2%	<b>388.7</b>	<b>34.1%</b>
海外		583.1	68.6%	692.6	71.2%	690.3	71.8%	<b>750.9</b>	<b>65.9%</b>
	北米	228.1	26.8%	221.1	22.7%	226.2	23.5%	<b>352.2</b>	<b>30.9%</b>
	アジア	298.2	35.1%	412.0	42.4%	404.7	42.1%	<b>331.6</b>	<b>29.1%</b>
	中国	110.9	13.1%	227.9	23.4%	188.9	19.7%	<b>119.2</b>	<b>10.5%</b>
	台湾	42.4	5.0%	14.4	1.5%	82.2	8.5%	<b>98.3</b>	<b>8.6%</b>
	韓国	121.7	14.3%	132.1	13.6%	103.4	10.8%	<b>88.5</b>	<b>7.8%</b>
	その他	23.1	2.7%	37.4	3.9%	30.0	3.1%	<b>25.5</b>	<b>2.2%</b>
	欧州	22.4	2.6%	24.0	2.5%	21.4	2.2%	<b>31.2</b>	<b>2.7%</b>
	中南米	11.4	1.3%	14.0	1.4%	12.2	1.3%	<b>6.1</b>	<b>0.5%</b>
	その他	22.9	2.8%	21.2	2.2%	25.7	2.7%	<b>29.6</b>	<b>2.7%</b>
合計		850.6	100.0%	972.7	100.0%	961.6	100.0%	<b>1,139.6</b>	<b>100.0%</b>

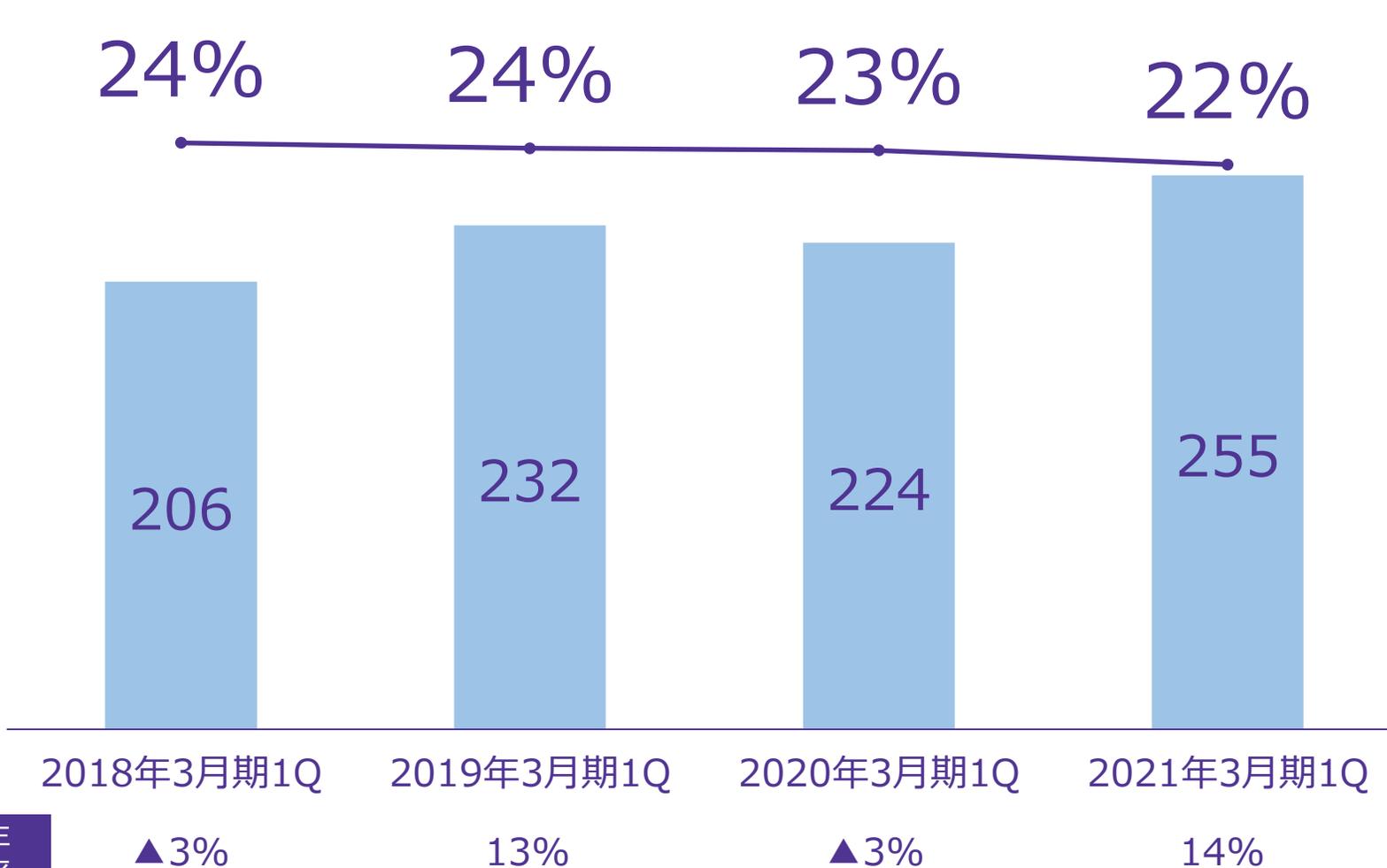
✓ 日本・北米  
順調に推移

✓ 中国  
新型コロナウイルス感染症が影響

✓ 韓国  
前年度の受注減が影響

(億円)

(対売上高比率)



✓ ほぼ横ばいで推移

※サービス売上高

納入したシステム・製品を対象にした、保守・メンテナンス、リニューアル、改造工事などによる売上高

対前年  
成長率

# 2021年3月期 業績予想 (連結)

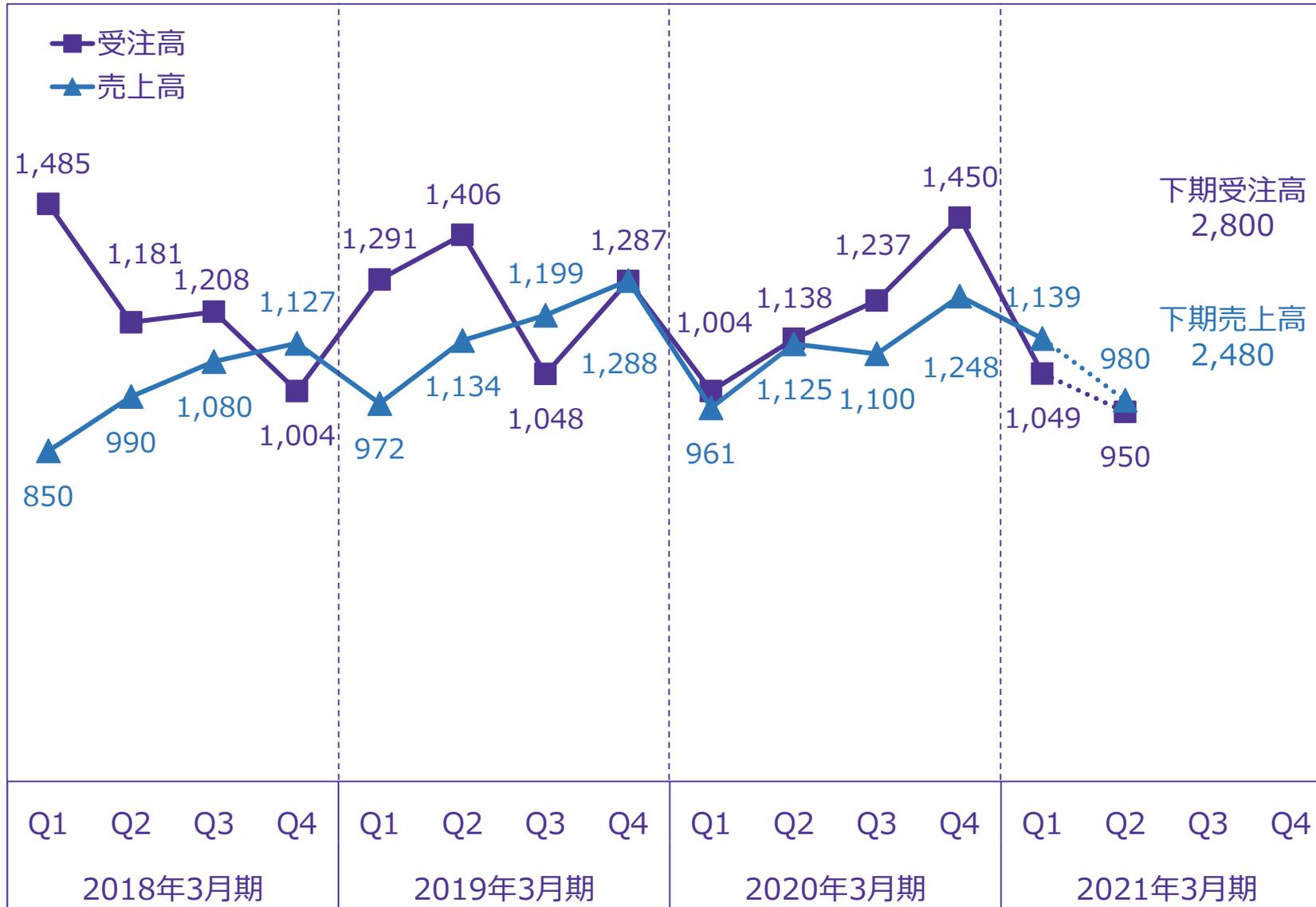
(億円)

	2020年 3月期 上期	2021年3月期 上期予想			2020年 3月期 通期	2021年3月期	
		5/12 公表	8/6 修正公表	対前年 同期比		通期予想	対前年 同期比
受注高	2,143.2	2,400.0	<b>2,000.0</b>	▲6.7%	4,831.8	<b>4,800.0</b>	▲0.7%
売上高	2,087.3	2,120.0	<b>2,120.0</b>	+1.6%	4,436.9	<b>4,600.0</b>	+3.7%
営業利益	172.8	163.0	<b>163.0</b>	▲5.7%	404.9	<b>410.0</b>	+1.2%
経常利益	176.1	169.0	<b>169.0</b>	▲4.1%	409.7	<b>418.0</b>	+2.0%
親会社株主に帰属する 四半期／当期純利益	131.6	116.0	<b>116.0</b>	▲11.9%	280.6	<b>290.0</b>	+3.3%
1株当たり四半期／ 当期純利益	104.65円	92.16円	<b>92.16円</b>	—	222.96円	<b>230.40円</b>	—

✓ 上期の受注予想を修正。その他は変更なし

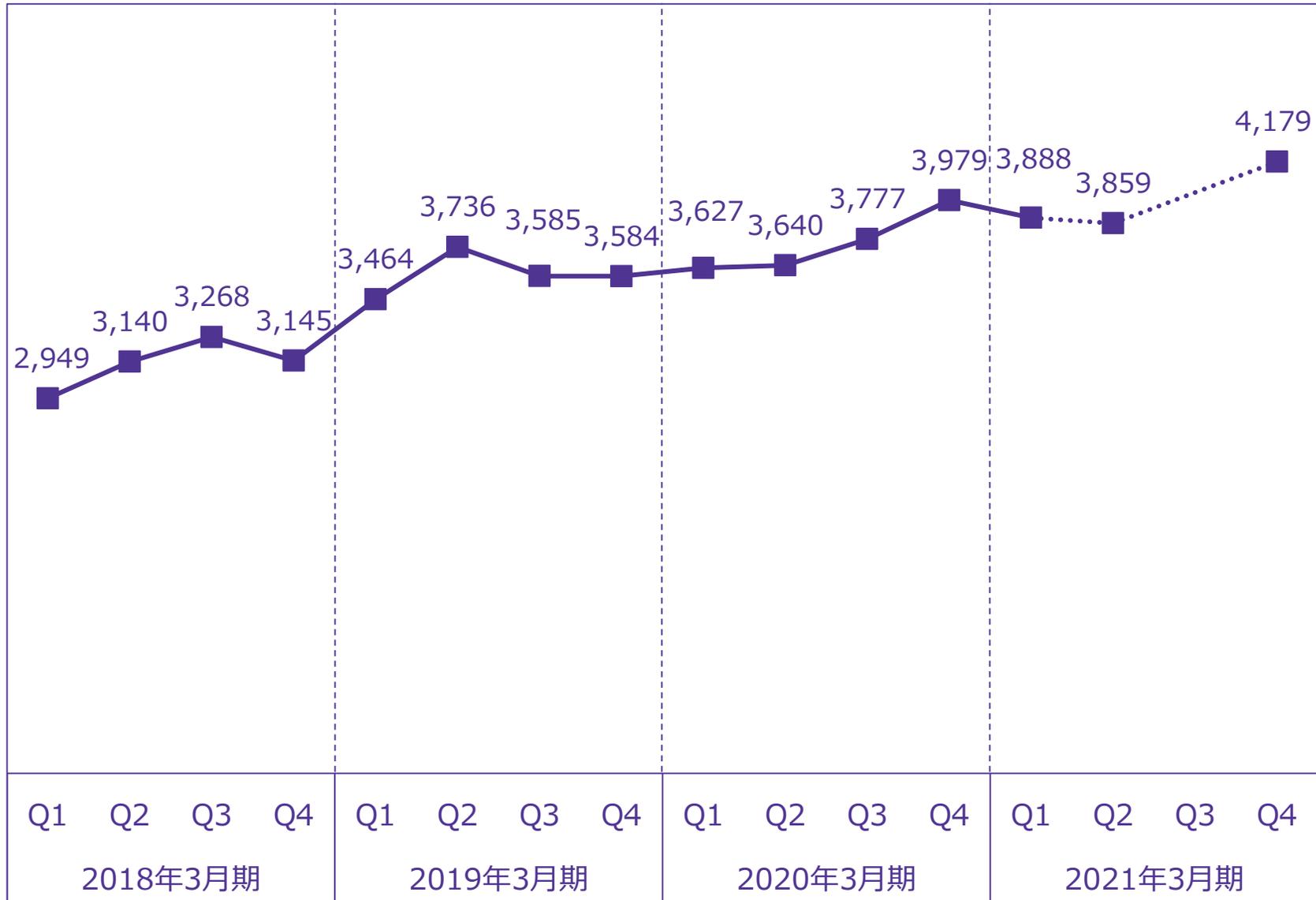
# 受注高、売上高の四半期ごとの推移

(億円)



✓ 2Qは期ずれ、遅延が多く見込まれるものの、下期には回復予想

(億円)



✓ 受注残は高水準で推移

- 当社グループが提供するシステムは、社会活動に不可欠なインフラを構成する Essential Businessが多く、 対策を講じながら事業活動を継続
- 移動や出社の制限、休業などにより、受注時期や工事進行に遅れ
  - 日本 生産拠点到影響なし。調達は、納期を守る、お客さま設備を止めないことを優先
  - アメリカ 自動車生産ライン向け：お客さま工場休業により、工事・サービスの多くが休止  
半導体工場、流通業、空港向け：多くのお客さまで工事・サービスを継続
  - 中国 全般に低い進捗にとどまる
  - 韓国 工場を休止せず、比較的小さな影響
  - その他 台湾・タイは、工場の操業を継続  
東南アジアやインド、欧州、オセアニアは、全般に進捗遅れ

2つの気温上昇シナリオで、気候変動による影響を分析。

いずれの場合も、製品・サービス需要の拡大が事業コスト増加の影響を上回る。

21世紀中の気温上昇	想定されるリスク	想定される機会
現状のまま、世界が 温室効果ガスを排出  <b>4℃</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>▶ 台風、大雨、洪水などによる製品の入出荷遅延や生産設備の毀損、操業停止</li><li>▶ 工場・工事現場で熱中症リスク</li></ul>	<b>製品・サービス需要の拡大</b> <ul style="list-style-type: none"><li>▶ コールドチェーンやeコマース市場の拡大</li><li>▶ 省人化ニーズの高まり</li><li>▶ お客さまから、CO<sub>2</sub>排出削減への貢献要望増加</li></ul>
温室効果ガス規制を 急速に強化  <b>1.5℃未満</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>▶ 炭素税等による調達や操業コストの増加</li></ul>	

詳細はこちらでご確認ください →



# DAIFUKU

## Always an Edge Ahead

---

### 将来の見通しに関する注意事項

本資料に記載されている将来の業績に関する目標、信念、計画等は、過去の事実ではなく、最新の情報から判断した経営陣の想定や信念に基づく事業見通しであり、潜在的なリスクや不確定要素を含んでいます。実際の業績は、さまざまな重要要素により、記載された見通しと大きく異なる結果となりうることをご承知おきください。実際の業績に影響を与える重要要素としては、1) 当社グループの経営環境における消費者動向および経済情勢、2) 米ドルその他の通貨建ての売上・資産・負債に対する円為替レートの影響、3) コスト上昇や販売の抑制につながる安全その他に関する法令等の規制強化、4) 災害・戦争・テロ・ストライキ・疾病等の影響などが含まれます。なお、当社グループの業績に影響を与える要素は、これらに限定されるものではありません。